

# 園芸市場情報

令和8年3月号

[www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/](http://www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/)

発行：千葉県農林水産部生産振興課  
首都圏マーケティングセンター  
住所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1  
大田市場事務棟4F  
電話：03-5492-5416・5407  
FAX：03-5492-5407

## 3月の相場見通しは？！

野菜類は、入荷量は前年並、相場は前年を大幅に下回るか！

果実類は、入荷量は前年をやや上回り、相場は前年をかなり下回るか！

花きは、入荷量は前年をやや上回り、相場は前年をやや下回るか！

<今月の写真>

## \* 千葉県産花き産地トップセールスを実施されました！ \*

2月9日(月)及び20日(金)、(株)大田花きにおいて、千葉県の花き産地トップセールスが行われました。

2月9日は館山市・JA安房が「ストック」を、20日は君津市・JAきみつが「カラー」「ミモザ」について、市場関係者や買参人へ向けPRしました。

セリ前挨拶(トップセールス)では、両市とも市長とJA代表者が挨拶を行ったほか、お揃いの法被で生産者とご当地キャラクターが並び、賑やかな雰囲気となりました。また、トップセールス後に行われた市場との意見交換会では、産地における栽培や出荷状況、物流、担い手育成などの情報交換が行われたほか、花き産業の将来展望などまで話題が及び、大いに盛り上がりました。

千葉県は産出額が全国2位の花き生産県です。冬温暖な気候を生かし、特に厳寒期から春先にかけて、各産地から「ストック」「カラー」「ユリ」「カーネーション」等、様々な品目が出荷されます。

お花屋さんやホームセンターで、千葉の花を見かけた際には是非お手にお取りいただけたらと思います！



館山市・JA安房 トップセールス(2/9)  
世界的に有名なストックの育種家がいる産地であることや、栽培の歴史が語られました！



君津市・JAきみつ トップセールス(2/20)  
カラーやミモザでは新規就農・参加者が増えていそうです！

## CONTENTS (目次)

I 青果情報	1頁
2月(中旬まで)の経過 東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格 3月の見通し 今月の青果物 特集「にんじん」	
II 花き(切花)情報	6頁
2月(中旬まで)の経過(販売経過、品目別経過) 3月の見通し(コギク、カーネーション、ガーベラ) 1月の入荷量と単価の経過 <確定値>	
III やっちゃんば閑話	7頁
『コスパ』『タイパ』の時代	
IV 首都圏掲示板	8頁
愛媛×千葉「旬の味覚フェア」が開催されました!	

## 用語解説

園芸市場情報に使用する主な用語解説	急騰	: 前日に比べ大幅に価格が上がる。(3割程度以上)	変動の幅を示す用語	平年並	: ±3%未満
	強い	: 前日に比べ10%程度以上価格が上がる。		やや	: ±3~6%未満
	強保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が上がる。		かなり	: ±6~16%未満
	保合	: 前日とほとんど同じ価格。		大幅	: ±16%以上
	弱保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が下がる。			
	弱い	: 前日に比べ10%程度以上価格が下がる。			
	急落	: 前日に比べ大幅に価格が下がる。(3割程度以上)			
	まちまち	: 産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

# I 青果情報

## 1 1月下旬～2月中旬の経過

気 象

1月下旬は冬型の気圧配置となりやすく、寒気の影響を受けやすかったため、沖縄・奄美を除いて旬平均気温は平年より低くなった。旬降水量は北日本・東日本日本海側は記録的な大雪を記録し、多かった一方で、その他地域では太平洋側を中心に低気圧の影響を受けにくかったため、少なかった。

2月上旬は、低気圧や冬型の気圧配置の影響を受けた北日本日本海側で旬降水量が多かった一方、低気圧の影響を受けにくかった太平洋側と沖縄・奄美の旬降水量は少なかった。また、東・西日本日本海側を中心に記録的な大雪となった。しかし、冬型の気圧配置は長続きせず、中旬は全国的に平年より高い旬平均気温となり、旬間日照時間も全国的に平年より多かった。

### 野菜類

入荷量

「はくさい」「キャベツ類」「だいこん」を中心に入荷。

「キャベツ類」は千葉県産がこれまで前進傾向であったことと1月の低温干ばつの影響から前年を大幅に下回る入荷量となったが、愛知県産が降雨の影響で増量し、国産全体ではおおむね前年並の入荷量で推移した。

野菜全体では、1月下旬から2月中旬までの入荷量は103,877 t（前年比100.9%）と前年並だった。

相 場

長引く干ばつの影響で入荷が少ないとの見通しから積極的な取引が行われず、荷動きの鈍さが相場にも影響した。

「キャベツ類」は業務加工筋の動きが低調で2月中旬以降やや相場を下げた。「ブロッコリー」は降雨で遅れていた生育が回復し、遅れていたものと本来の入荷分とが重なり相場が下がった。

野菜全体では、1月下旬から2月中旬までの価格は292 円/kg（前年比87.6%）と、高値となった前年をかなり下回った。

### 果実類

入荷量

「みかん類」「かんきつ類」「いちご類」を中心に入荷。

「みかん類」は静岡県産中心の入荷となり出回り量が漸減した。「かんきつ類」「いちご類」は多くの品目で作柄良好、入荷量も十分となった。

果実全体では、1月下旬から2月中旬までの入荷量は32,656t（前年比109.8%）と前年をかなり上回った。

相 場

販売金額は「いちご類」「かんきつ類」「みかん類」が中心となった。

入荷十分となった「かんきつ類」「いちご類」は荷動き鈍く、単価は下がっていった。一方、「みかん類」は1月と比べて荷動きが改善され、単価は徐々に上向いたものの、不作傾向だった前年を大幅に下回った。

果実全体では、1月下旬から2月中旬までの価格は594 円/kg（前年比83.0%）と高値となった前年を大幅に下回った。

# 東京都中央卸売市場における入荷量と価格

2026年1月下旬～2月中旬

(単位:t、%、円/kg)

品目	1月下旬				2月上旬				2月中旬				1月下旬～2月中旬合計			
	開市日数 本年8日・前年8日				開市日数 本年7日・前年7日				開市日数 本年7日・前年7日				開市日数 本年22日・前年22日			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
<b>野菜総量</b>	<b>38,470</b>	<b>103.0</b>	<b>279</b>	<b>84.1</b>	<b>32,408</b>	<b>94.9</b>	<b>296</b>	<b>90.7</b>	<b>32,999</b>	<b>104.8</b>	<b>305</b>	<b>88.6</b>	<b>103,877</b>	<b>100.9</b>	<b>292</b>	<b>87.6</b>
うち外国産	976	112.5	294	79.4	885	104.5	291	79.0	968	114.3	286	81.0	2,829	110.4	290	79.8
<b>果実総量</b>	<b>12,482</b>	<b>112.1</b>	<b>563</b>	<b>79.1</b>	<b>10,395</b>	<b>103.1</b>	<b>599</b>	<b>86.1</b>	<b>9,778</b>	<b>114.9</b>	<b>630</b>	<b>84.3</b>	<b>32,656</b>	<b>109.8</b>	<b>594</b>	<b>83.0</b>
うち外国産	506	75.2	316	101.3	476	75.2	332	101.2	435	69.2	334	104.6	1,417	73.2	327	102.3

## 主要品目一覧(都中央全体)

(単位:t、%、円/kg)

品目 (野菜)	1月下旬				2月上旬				2月中旬				1月下旬～2月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	3,583	105.5	70	64.3	2,732	84.0	90	81.4	2,670	90.2	104	87.6	8,984	93.5	86	76.6
にんじん	2,313	108.2	141	72.9	1,743	96.2	148	75.6	1,624	105.7	159	75.1	5,680	103.5	148	74.4
はくさい	5,132	129.3	53	38.8	4,041	112.7	59	38.8	4,007	138.3	65	34.9	13,180	126.1	58	37.6
キャベツ類	4,642	105.6	86	46.9	3,893	95.0	109	59.9	4,104	108.2	109	54.2	12,639	102.9	100	53.4
ほうれんそう	579	92.1	516	89.1	428	76.3	559	104.2	496	105.7	557	96.3	1,503	90.6	542	96.0
ねぎ	1,814	113.9	299	75.0	1,348	99.4	351	80.4	1,281	110.5	410	80.7	4,444	108.1	347	78.5
レタス類	2,036	96.6	245	75.5	1,619	86.6	266	86.5	1,833	96.5	263	83.9	5,489	93.4	257	81.5
きゅうり	1,472	99.3	493	91.8	1,340	106.6	443	84.3	1,296	93.1	424	88.0	4,108	99.4	455	88.4
なす	558	95.3	455	88.9	508	89.2	431	88.2	477	81.1	471	104.2	1,543	88.5	452	93.3
トマト	1,643	97.1	412	96.0	1,397	92.1	408	96.7	1,387	96.7	428	97.9	4,428	95.3	416	96.8
ピーマン	514	100.5	779	94.3	457	92.9	797	93.8	484	102.3	804	93.3	1,456	98.6	793	93.8
さといも	170	88.6	386	104.9	113	85.2	403	111.1	97	81.3	412	109.0	380	85.6	398	107.7
ばれいしょ類	2,059	82.4	295	123.4	2,081	95.1	302	134.6	1,879	92.8	303	136.9	6,019	89.6	300	131.0
たまねぎ	2,543	83.7	249	156.9	2,854	94.3	257	155.7	2,695	95.4	256	150.1	8,092	91.0	254	154.4
生しいたけ	232	95.4	1,080	102.4	207	91.9	1,073	103.7	195	93.5	1,078	103.6	634	93.6	1,077	103.2
かぼちゃ	572	118.1	233	78.6	537	104.5	224	75.8	628	132.7	220	83.7	1,737	118.0	226	79.0
さやえんどう	3	113.9	1,276	85.7	3	83.0	1,302	89.3	3	85.6	1,496	110.1	10	92.9	1,352	94.3
かんしょ	1,189	95.6	275	103.4	960	85.3	269	103.4	992	88.8	272	102.7	3,141	90.1	272	103.2
かぶ	453	90.0	142	89.3	301	67.6	151	96.6	359	94.7	161	101.6	1,113	83.8	150	95.4
ごぼう	218	139.2	370	71.4	159	76.2	394	85.4	159	137.6	367	69.8	536	111.5	376	75.9
こまつ菜	385	91.3	407	78.0	320	85.0	456	103.0	347	91.6	440	96.1	1,052	89.4	433	90.9
こねぎ	143	97.8	890	86.1	112	90.0	944	97.8	111	94.0	953	94.9	366	94.2	926	92.3
糸みつば	44	101.0	534	94.6	40	93.2	514	101.3	39	94.0	496	104.7	123	96.1	516	99.9
しゅんぎく	85	84.7	812	101.2	65	78.4	901	125.4	75	103.2	871	112.4	225	87.9	858	111.8
にら	222	99.6	903	82.4	178	85.2	960	99.8	191	96.0	979	101.7	590	93.7	945	93.6
セルリー	246	89.3	227	85.4	210	95.4	230	87.3	232	112.0	225	83.9	688	97.9	227	85.5
カリフラワー	139	128.9	243	64.8	120	119.0	253	83.5	171	178.1	209	66.0	430	141.2	232	69.8
ブロッコリー	1,025	113.9	440	75.0	887	116.6	446	77.0	1,245	182.1	373	61.8	3,157	134.7	415	70.5
サラダな	19	105.5	492	64.7	15	98.8	544	71.3	17	105.1	524	72.4	51	103.3	518	69.2
パセリ	14	123.6	1,112	71.5	10	93.7	1,146	82.7	11	92.8	1,049	91.7	35	103.3	1,101	81.2
チンゲンサイ	120	93.5	355	80.2	113	106.9	365	84.3	106	104.0	367	87.3	338	100.9	362	83.6
エンダイブ	2	105.5	913	84.2	1	77.5	1,064	102.4	2	105.2	1,089	109.1	5	96.0	1,010	96.7
ミニトマト	606	105.0	631	90.2	520	100.3	650	91.9	533	115.9	681	87.7	1,658	106.7	653	90.1
とうもろこし	3	62.8	551	91.6	1	40.9	556	100.6	0	26.1	836	105.0	4	52.6	570	92.9
いんげん	40	105.1	1,286	89.5	34	125.5	1,325	86.7	35	125.8	1,338	81.3	110	117.2	1,315	86.2
そらまめ	32	147.9	901	79.1	30	131.3	915	82.4	24	116.6	1,048	95.9	86	132.1	947	85.0
えだまめ	2	132.2	1,850	76.6	1	135.1	1,041	41.0	4	845.8	1,251	47.4	7	259.3	1,359	54.5
やまといも	27	93.8	745	111.1	24	85.7	745	106.4	26	92.1	750	108.9	78	90.6	747	108.8
根しょうが	40	107.0	943	102.8	37	103.8	919	99.5	34	103.8	940	101.5	112	104.9	934	101.3
マッシュルーム	48	106.1	897	87.9	40	100.6	919	90.3	43	109.4	909	88.6	131	105.4	907	88.9

品目 (果実)	1月下旬				2月上旬				2月中旬				1月下旬～2月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
みかん類	5,284	126.8	311	60.5	3,146	93.4	340	66.1	2,391	116.2	367	71.6	10,822	112.8	332	64.6
(ハウスみかん)	0	-	0	-	0	5.2	324	24.8	15	122.9	1,260	94.8	15	83.3	1,242	94.5
(普通みかん)	4,999	122.7	302	59.1	3,071	91.8	338	66.0	2,357	115.6	360	71.1	10,427	110.2	326	63.8
かんきつ類	2,872	114.4	398	77.2	3,348	122.4	378	75.1	3,397	140.3	368	74.2	9,617	125.4	381	75.3
ポンカン	659	150.7	283	63.8	655	154.6	256	60.5	541	203.8	251	61.9	1,855	164.7	264	61.9
いよかん	663	106.2	266	72.0	569	107.2	255	69.2	567	129.3	242	66.3	1,799	112.9	255	69.3
不知火	371	96.7	582	80.5	575	107.2	492	77.3	748	148.2	432	73.8	1,694	118.9	485	75.6
清見	0	-	0	-	36	287.6	314	82.0	52	181.3	296	81.4	87	213.5	303	82.2
その他かんきつ類	299	142.7	559	90.3	583	144.8	503	81.3	646	158.6	469	75.3	1,528	149.9	500	80.5
りんご類	1,640	93.1	442	89.2	1,412	87.2	438	88.3	1,379	94.2	430	86.5	4,431	91.4	437	88.1
(ふじ)	1,278	92.5	451	89.6	1,109	89.9	450	88.8	1,102	95.6	437	85.9	3,489	92.6	446	88.2
その他りんご	89	82.0	407	90.8	62	71.7	313	68.3	44	91.8	352	89.8	195	80.3	365	82.8
いちご類	1,557	109.7	1,754	92.7	1,622	117.0	1,659	94.4	1,800	107.0	1,610	96.1	4,979	110.9	1,671	94.5
とちあいか	910	127.7	1,598	95.8	872	123.8	1,510	95.6	905	108.0	1,484	98.3	2,687	119.2	1,531	96.8
(とちおとめ)	149	73.3	1,595	97.4	171	85.3	1,496	95.4	164	69.5	1,460	97.2	484	75.7	1,514	96.7
(あまおう)	95	81.5	2,517	92.5	121	113.5	2,260	94.4	200	150.1	1,898	84.0	416	116.7	2,145	87.5
その他いちご	238	96.0	2,119	93.2	271	116.6	1,970	94.3	305	105.2	1,872	94.4	814	105.7	1,977	93.8
メロン類	98	117.6	1,173	81.1	84	99.3	1,259	91.0	93	122.7	1,299	91.7	276	112.8	1,242	87.7
(アールスメロン)	53	98.5	1,517	86.5	49	98.1	1,602	94.2	59	119.5	1,639	97.4	161	105.1	1,587	92.6
すいか類	5	51.0	662	140.5	11	70.6	489	125.0	17	108.0	483	109.0	32	80.0	513	119.2
ぶどう類	52	96.8	1,788	91.9	25	58.5	1,570	105.3	24	76.9	1,535	153.7	102	79.0	1,673	107.3
(シャインマスカット)	31	101.8	2,511	88.9	13	89.6	2,286	79.2	13	294.6	2,213	76.8	58	115.2	2,392	84.0
その他ぶどう	21	90.1	686	90.0	12	42.3	783	102.1	11	41.8	764	109.8	44	56.1	733	98.9

主要品目一覧(都中央千葉県産)

品目 (野菜)	1月下旬				2月上旬				2月中旬				1月下旬～2月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	1,685	112.8	70	62.8	1,173	80.4	90	78.9	993	72.9	105	85.4	3,851	89.3	85	73.4
にんじん	1,987	121.5	142	73.1	1,469	110.1	148	74.5	1,270	120.1	159	73.5	4,727	117.4	148	73.7
キャベツ類	920	68.0	90	49.5	540	38.5	98	60.5	844	84.7	113	61.0	2,304	61.4	100	57.2
ほうれんそう	35	85.5	390	83.0	27	72.5	454	105.7	33	104.8	438	93.9	95	86.6	425	93.3
ねぎ	600	120.8	315	74.9	466	99.7	367	80.4	474	104.2	435	84.3	1,540	108.5	368	79.4
レタス類	121	116.1	300	74.9	64	72.9	369	98.9	75	105.5	353	90.3	260	98.9	332	85.4
きゅうり	265	104.6	475	92.7	275	118.8	402	80.0	225	82.5	395	87.9	765	101.0	425	87.4
トマト	64	123.2	381	91.3	53	100.3	377	96.6	49	98.7	385	98.3	166	107.5	381	95.3
さといも	12	165.5	389	110.2	10	139.6	380	118.9	9	101.9	436	126.3	31	134.0	399	117.5
かんしょ	569	91.7	259	99.8	508	85.4	257	102.4	503	93.1	259	103.3	1,581	90.0	258	101.7
かぶ	383	88.9	142	89.8	254	64.9	151	96.7	316	93.0	161	103.0	953	82.0	151	96.0
こまつ菜	7	56.7	357	74.1	5	40.2	417	98.2	7	48.2	382	107.2	19	48.6	381	91.2
しゅんぎく	32	87.9	803	102.8	24	78.5	886	122.7	27	94.6	856	108.3	83	86.9	844	110.4
サラダな	9	85.5	530	72.6	7	90.0	563	76.3	8	97.1	545	78.9	24	90.5	545	75.7
パセリ	8	140.7	868	62.7	5	94.5	842	73.2	6	90.2	786	87.0	19	107.7	836	73.7
ミニトマト	31	60.2	736	98.3	22	34.0	757	147.0	23	36.3	786	157.7	76	42.2	757	131.7
なのはな	71	113.0	807	72.2	55	85.2	1,023	102.4	67	88.0	984	98.8	194	94.8	930	89.9

品目 (果実)	1月下旬				2月上旬				2月中旬				1月下旬～2月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
いちご類	22	128.5	1,590	93.8	22	151.0	1,464	91.4	22	111.4	1,431	93.4	66	128.1	1,495	93.1
(とちおとめ)	12	135.1	1,492	92.1	14	163.6	1,390	89.7	14	121.3	1,367	93.4	39	138.1	1,413	91.9
その他いちご	10	127.5	1,715	95.4	8	140.8	1,594	94.0	9	103.2	1,529	93.5	26	121.3	1,616	94.6
メロン類	1	81.9	688	45.1	2	89.6	1,167	79.4	2	110.2	1,045	88.1	5	95.1	1,012	73.3

注) 斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えをします。  
0は単位に満たないもの。 -は数値の発表がないもの。

前年比10%以上  
前年比10%以下

資料: 東京青果物情報センター速報

## 2 3月の見通し

### 野菜

2月のまとまった降雨により、3月はこれまでの干ばつ傾向はある程度解消される見通し。ただし、生育初期に干ばつの影響を受けた品目は一時的に入荷量が減少する可能性あり。

「だいこん」は徐々に2L品が増えてきそうだが、切り上がりの産地も出てくるため入荷量はそこまで増えない見込み。

「トマト」は主要産地で生育順調、小玉傾向からL品中心へと移行する見込み。

「ばれいしょ類」「たまねぎ」は北海道産の残量少なく、後続産地もこれらを補うだけの増量は見込めず、高値基調の見込み。

3月の野菜入荷量は前年並、単価は高かった前年を大幅に下回り平年並の見込み。

### 果実

「みかん類」の出回りが月前半でほぼ終息する見込み。「かんきつ類」は「せとか」「不知火」など、引き続き十分な数量が入荷する見込み。「いちご類」は年間で最も入荷量の多いシーズンとなり、おおむね順調な出回りが見込まれる。

予報では、月前半に季節を先取りしたような暖かさとなる中、長崎県産「びわ」や宮崎県産「マンゴー」等の入荷が始まるが、月後半には寒の戻りの気配もあるようで、注視が必要。

3月の果実入荷量は前年をやや上回るものの平年をかなり下回り、価格は高かった前年をかなり下回るものの平年をかなり上回る見込み。

品目	入荷量(t)		単価(円/kg)		備考 (主産地の生育状況等)
	前年比	平年比	前年比	平年比	
だいこん	⇒	↘↘	↓↓↓	⇒	主産地は千葉県、神奈川県。2月中旬の雨で干ばつ傾向はやや解消される見通し。中旬以降、神奈川県産の入荷量は漸減していき、その分単価は上昇する見込み。予想入荷量は前年並で平年をかなり下回る見込み。
にんじん	↘	↓↓↓	↓↓↓	↑↑	主産地は徳島県。千葉県産・埼玉県産は中旬に終了予定。徳島県産が3月7日初荷予定で、は種が順調に終わったことから出だしからまとまった入荷量となる見込み。関東産の残量が少ないこと、九州産の春にんじんに干ばつにより生育不良であることから予想入荷量は前年をやや下回り、平年を大幅に下回る見込み。
キャベツ類	⇒	↘↘	↓↓↓	↗	主産地は愛知県、千葉県、神奈川県。愛知県産は降雨により玉伸びが回復し、L・2L中心の出荷となる見込み。関東産は若干の遅れがあるものの、降雨と気温情報に伴い回復の見込み。予想入荷量は前年並で、平年をかなり下回る見込み。
ねぎ	↗↗	↘↘	↓↓↓	⇒	主産地は千葉県、埼玉県。適度な雨と気温上昇により、品質が回復し、数量微増の見通し。数量は増える一方、鍋需要も落ち着き、下旬には学校給食等の納め需要もなくなることから相場は軟調となる見込み。予想入荷量は少なかった前年をかなり上回り、平年をかなり下回る見込み。
きゅうり	⇒	↘↘	↘↘	↘	主産地は群馬県、宮崎県、千葉県。上旬から関東産の入荷が増え、安定した天候が見込まれることから各産地順調な出荷となり、相場は軟調となる見通し。予想入荷量は前年並で、平年をかなり下回る見込み。
トマト	⇒	↘	↘	⇒	主産地は熊本県、栃木県。小玉傾向へ移行するため、気温は上昇するがそこまで入荷量は増えない見込み。一方、春商材への切替で需要は増加の見込み。予想入荷量は前年並で平年をやや下回る見込み。
			増加	減少	

凡例			
⇒	前年並: ±2%	↗↗, ↘↘	かなり高, かなり低: ±6~15%
↗, ↘	やや高, やや低: ±3~5%	↑↑, ↓↓	大幅高, 大幅低: ±16%以上

### 3 今月の青果物

#### にんじん

主要産地のにんじんの入荷量(東京都中央卸売市場)

産地	2024年度3月入荷量	2024年度3月シェア率
千葉県	1,169 t	22.3 %
徳島県	2,744 t	52.4 %
埼玉県	81 t	1.5 %
鹿児島県	518 t	9.9 %

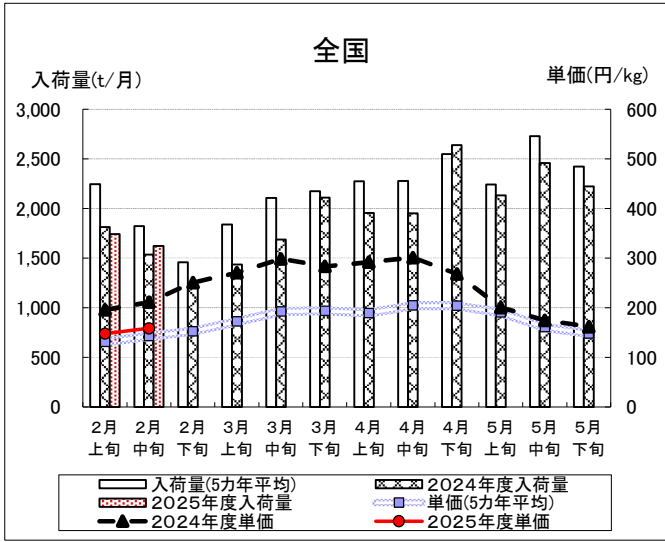
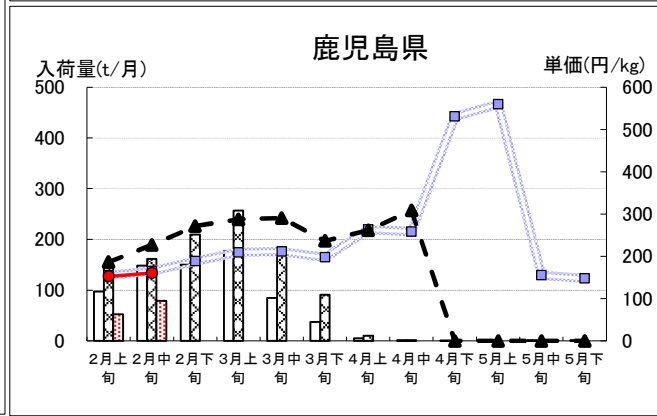
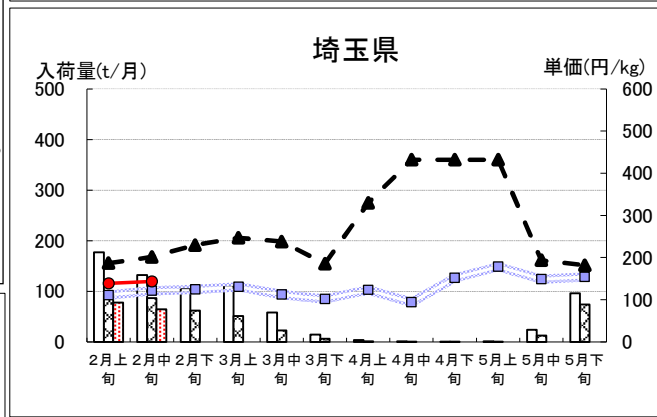
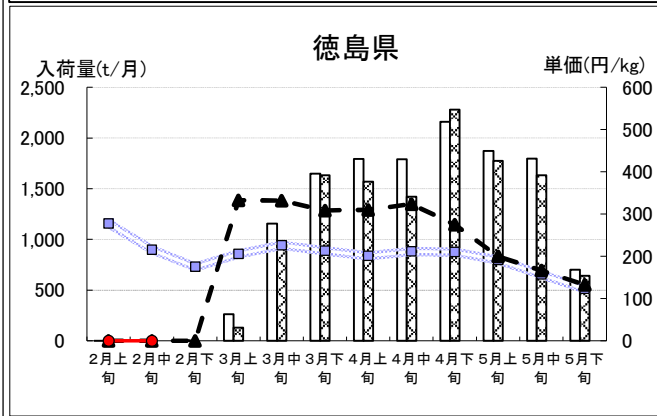
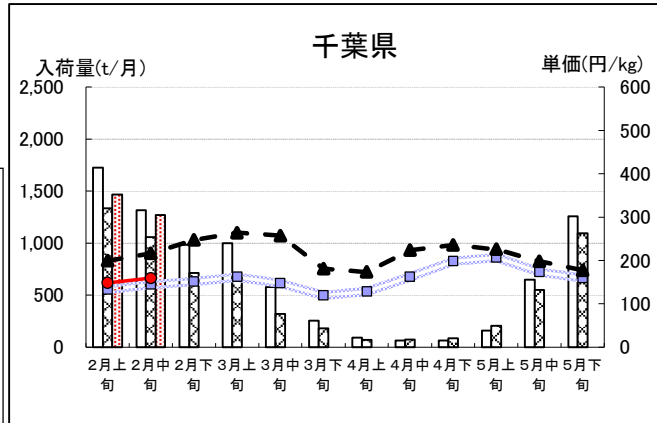
3月入荷予測	4,800t(前年比95.3%、平年比80.3%)		
3月価格予測	200円(前年比68.8%、平年比150.0%)		
3月市況予測	(上旬) 保合 ⇒	(中旬) 保合 ⇒	(下旬) 弱保合 ⇐

#### 今後の競合産地の動向は?

東京都中央卸売市場におけるにんじんの月別入荷量が最多となる都道府県は、千葉県(11~2月)→徳島県(3~5月)→千葉県(6月)→青森県→(7月)→北海道(8~10月)となっています。このように、主要産地が全国各地を推移していくことで産地リレーが実現し、年間をと安定供給が可能となっています。しかし、前年から今年にかけて、この産地リレーがうまくいかず、端境が生じがちとなっています。

産地リレーがうまくいかない要因として、例えば秋冬にんじんでは、は種から初期生育期間の高温乾燥の影響で欠株や生育の遅れが発生し、出始めに十分な量を出荷できないことが挙げられます。また、春にんじんにおいても、降雨が続いては種を始められず、作業が後ろ倒しになってしまい出荷も遅れるといったことがあります。

3月は千葉県産が最終盤となり、後続の徳島県産にバトンをつなぐタイミングですが、千葉県産は近年、初期の高温乾燥の影響等から切り上がり早くなっており、今年も同様の傾向が見込まれます。一方、徳島県産は前年は種期の降雨の影響によって収穫及びその後の増量が遅れていましたが、今年はおおむね順調には種が進んだため、今後の天候次第ですが大きく遅れることはなく、中下旬から出回りが本格化すると見込まれます。



## II 花き(切花)情報

### 2月(中旬)までの経過

品薄単価高であった前年と比較すると、1月中旬以降の入荷量は前年並～上回る傾向で推移した。1月下旬から2月上旬にかけては、フラワーバレンタイン等の需要でバラ等の一部品目は引き合いが強かったが、単価は伸び悩んだ。今後は、3月上旬は国際女性デーでミモザ、中旬以降は送別会や春彼岸へ向けてユリやガーベラ、キク類等の引き合いが強くなる見込み。

販売経過 (東京都中央卸売市場大田市場)

項目	経過
入荷量	1月下旬から2月上旬は、前年並で推移し中旬は前年をかなり上回った。
相場	1月下旬から2月中旬まで前年をかなり下回った。
動向	品薄単価高となった前年と比較すると、2月上・中旬は入荷量こそ前年を上回ったものの、安定した入荷ではなかったため荷動きが悪く単価は伸び悩んだ。

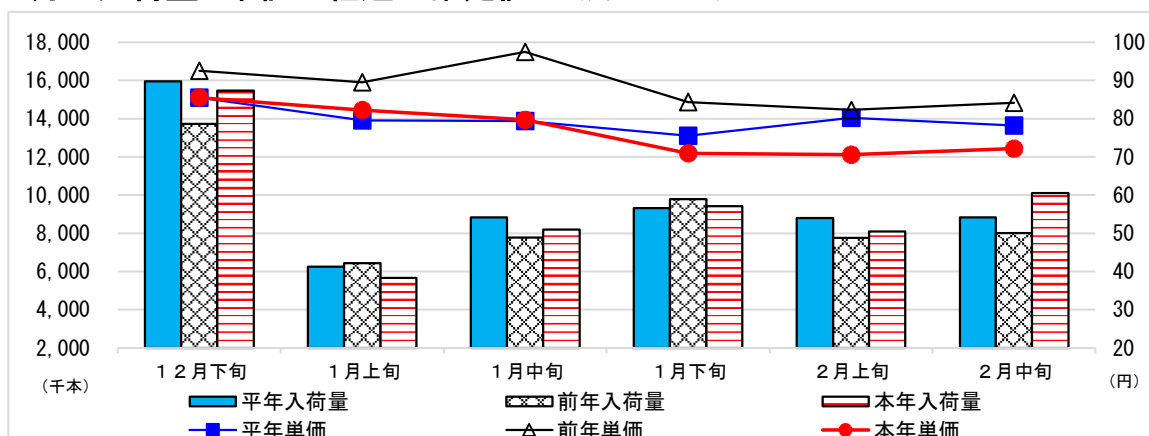
### 品目別経過

品目	経過
ストック	(株)フラワーオークションジャパン 山形、千葉を中心に入荷した。昨年よりやや少なめの入荷量だが引き合いは弱く例年と同じような相場展開となった。
バラ	(株)大田花き フラワーバレンタインの需要が大きく、赤・ピンクの引き合いが2週目以降強まった。フラワーバレンタイン終了後は、国産品の入荷量が少なく、ある程度の単価で推移した。
カラー	(株)大田花き 湿地性は半ばから後半にかけて、やや需要が増えた。50cm～60cmクラスが特に動きが良い。畑地性は婚礼の注文数少なく、白の需要が厳しかった。色物は紫・黒系が少なく引き合い強めとなった。

### 3月の見通し

品目	見通し
コギク	(株)世田谷花き 上旬から少しずつ増える見込み。お彼岸需要で引き合いと単価は強めか。赤は少ない見込み。
カーネーション	(株)世田谷花き 上旬から引き合いが強くなる見込み。
ガーベラ	(株)フラワーオークションジャパン 入荷量は例年並みの見込みで、送別需要などで引き合いがやや強まる見込み。

### 1月の入荷量と単価の経過<<確定値>>〔株)大田花き〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成 平年値は過去3カ年の平均

### Ⅲ や っ ち ゃ ば 閑 話

#### 「コスパ」「タイパ」の時代」

ここ数年、体重が徐々に増加していき、健康診断の各種数値も合わせて危険水準に達しつつあります。食生活の改善と軽度の運動に向き合い始め、無理はせず、しかし継続していかねばと日々自分を戒めています。

食生活といえば学生時代は糖質制限にチャレンジした時期もありました。成分表の炭水化物の項目を見ながら調味料等も含めて食べられるものを選んでいくのは楽しかったです。しかし、米やパン、麺類等、一般的な主食の類を食べることが出来ず、その分、肉や野菜を中心に食べていく必要があるため、どうしても食費が割高になってしまうため1か月ほどしか続きませんでした。地球上幾億の人々を養っている主食がないと「コスパ」が悪いのは当然といえるかもしれません。

さて、食料品の高騰が続く中、消費者のコスパ意識の高まりについて市場各社が言及する機会が増えました。ただし、コスパだけでなく「タイパ (タイムパフォーマンス)」についても併せて触れており、安さや手軽さが求められる「コスパ」「タイパ」の時代になってきています。核家族化や単独世帯の増加に伴い、世帯あたりの青果の消費量が減少し、「サラダはカット野菜の方が楽し相場にも左右されない」「野菜を買っても使いきれないし、手間が省けるから出来合いや冷凍の惣菜でいい」という家も増えています。特に冷凍野菜や冷凍食品は近年の技術の向上に伴い、下手に生鮮品を買ったり調理したりするよりも安く、味も遜色なくなってきました。「コスパ」「タイパ」の時代においては、生鮮の状態よりも、それらの形で青果を手に取り、食べる機会も増えてくるかもしれません。

そのような中で量販店での青果コーナーは縮小しつつあり、販売点数が少ない分、利益率で勝負する時代となっています。つまり、カット野菜や惣菜のような「コスパ」「タイパ」とは別の軸として、「価値」のあるものを売ろうという方向性になっています。ここでいう「価値」も味、品質 (単体としての良さだけでなく、規格としての揃いも含む)、栽培方法等さまざまですが、これらは後追い産地には真似できず、業務用と差別化するためには重要な要素です。一方で、カット野菜等加工・業務用野菜で経営の見通しを立てやすくするという選択肢もあります。国内外の情勢がめまぐるしく変わる中で、それぞれの産地や生産者がどの方向に舵を切っていくか、要注目です。

(オレンジのフラミンゴ)

## IV 首都圏揭示板



### 愛媛×千葉「旬の味覚フェア」が開催されました！

2月14日(土)・15日(日)の2日間、菜果善ユーカリが丘店(佐倉市)において、愛媛県・千葉県の旬の農産物を集めた「旬の味覚フェア」が行われました！

この時期、愛媛県は果物が豊富、千葉県は野菜が豊富ということで、お互いの強みを生かしたコラボレーション企画となりました。

愛媛県からは、種類豊富な春の柑橘類と名物の「みかんジュース蛇口」が設置され、千葉県からは「食用ナバナ」「いちご」「さつまいも」等の秋冬野菜とともに、切花として地元・佐倉市産の「ユリ」をはじめ、「ストック」、「カラー」、「菜の花」等が並びました。

色とりどりの旬の味覚とお花にあふれた会場は、両日とも大盛況で、多くのお客様に春の農産物の魅力を感じていただけました！



愛媛県コーナーでは、春の柑橘類でオレンジ色に彩られていました！



千葉県コーナーでは、長ネギや菜の花、トマトなどの秋冬野菜が、切り花では、ユリやストック、カラー等の県内各産地自慢の切り花が勢ぞろいしました！



### ご提供いただいている青果物及び花き産地情報について

首都圏マーケティングセンターでは、青果物及び花きの産地情報の提供を、全農業事務所をお願いしています。いただいた情報は、他県やJA全農、経済連、卸売会社との情報交換会議の基礎資料として活用するほか、農林水産省や花きの仲卸・小売店等の流通業界に情報提供しています。

生育情報や産地の様子、取組等の積極的な情報発信に向けて、引き続き毎月の情報提供をお願いいたします。

#### ～メールマガジン配信のご案内～

ホームページ情報の更新内容などをお伝えする電子メール（メールマガジン）を配信しています。ご希望の方は下記メールにてお申し込みください。

宛先 : nousin007@mz.pref.chiba.lg.jp

※タイトル欄に「メールマガジン希望」、本文に所属（勤務先）と担当者名を記入してください。